

2024 年度の事業報告書
2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ママの味方

1 事業の成果

近年、共働き世帯の増加に伴い、放課後児童健全育成事業への需要は一層高まっている。大道小学校区においては、既存の育成クラブ（大道児童育成クラブ）が定員に達しており、待機児童の発生が継続している状況である。当法人（NPO）では、こうした地域ニーズに対応すべく、民間委託による学童保育事業を展開し、地域の子育て支援体制の一翼を担ってきた。令和 6（2024）年度においては、施設の定員を超える申込があり、待機児童の解消が喫緊の課題となっていた。これを受け、令和 7（2025）年度は施設運営体制の見直しおよび人員配置の調整を行い、受け入れ可能児童数を前年度比 5 名増加させる措置を講じた。しかしながら、依然として多数の待機児童が存在しており、地域の育成ニーズに対して十分な対応ができているとは言い難い状況である。今後は、さらなる受け入れ枠の拡充、施設の物理的整備、人材確保、行政機関との連携強化等を通じて、持続可能かつ柔軟な育成環境の構築に努めてまいりたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
人材育成並びに育児・教育に関する事業	・大分市民間委託事業 放課後児童クラブ 『マジカルプレイス』	(A)R6, 4-R7, 3 (B)大分市大道 3 丁目と番 3 号シティパル大分駅南 201 (C)9 名	(D)小学生 (E)50 名	15, 316 千円
女性・企業・地域の連携推進事業	実施無し			
その他・目的達成するための事業	実施無し			

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千 円)
なし			

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和6年度 活動計算書

令和6年 4月 1日から

令和7年 3月 31日まで

特定非営利活動法人ママの味方

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
3 受取助成金等			
受取民間助成金			
4 事業収益			
保育事業収益	12,773,912	12,773,912	
5 その他収益			
受取利息	85,495		
雑収益	250,000		
		335,495	
経常収益計			13,109,407
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	800,000		
給与手当	5,864,285		
福利厚生費	5,000		
人件費計	6,669,285		
(2) その他経費			
給食費	879,718		
合計	879,718		
売上原価	879,718		
業務委託費	3,071,400		
印刷製本費	50,108		
旅費交通費	14,000		
車両費	72,201		
通信運搬費	95,391		
消耗品費	491,398		
修繕費	73,700		
水道光熱費	270,751		
地代家賃	3,000,000		
貸借料	208,590		
減価償却費	92,149		
保険料	49,680		
租税公課	600		
接待交際費	1,784		
支払手数料	32,200		
支払利息	1,795		
貸倒償却	38,000		
雑費	203,326		
その他経費計	8,646,791		
事業費計		15,316,076	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			15,316,076
当期経常増減額			-2,206,669
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計			0

税引前当期正味財産増減額			-2,206,669
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			-2,277,669
前期繰越正味財産額			-6,589,730
次期繰越正味財産額			-8,867,399

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人ママの味方

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	77,638		
未収金	2,096,720		
未収還付法人税等	21		
短期貸付金	6,096,500		
前払金	362,463		
立替金	188,513		
貸倒引当金	-38,000		
流動資産合計		8,783,855	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	673,016		
什器備品	33,479		
建物付属設備	420,600		
有形固定資産計	1,127,095		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		1,127,095	
資産合計			9,910,950
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	16,392,000		
未払金	356,681		
未払法人税等	71,000		
未払費用	710,021		
預り金	48,647		
流動負債合計		17,578,349	
2 固定負債			
同族関係借入金	1,200,000		
固定負債合計		1,200,000	
負債合計			18,778,349
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-6,589,730	
当期正味財産増減額		-2,277,669	
正味財産合計			-8,867,399
負債及び正味財産合計			9,910,950

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	〇〇〇

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和6年度 財産目録
令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人ママの味方
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	33,882		
大分銀行普通預金	42,567		
伊予銀行普通預金	700		
伊予銀行普通預金	489		
未収金			
保育事業未収金	2,096,720		
未収還付法人税等	21		
短期貸付金			
佐々木美香	6,096,500		
前払金			
学童保育施設家賃	362,463		
立替金			
佐々木美香	188,513		
貸倒引当金	-38,000		
流動資産合計		8,783,855	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物			
学童保育施設	673,016		
什器備品			
棚	20,600		
エアコン	12,879		
建物付属設備			
学童保育施設	420,600		
有形固定資産計	1,127,095		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		1,127,095	
資産合計			9,910,950
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
第二王子町保育園	7,838,000		
(株)ルージュフィル	4,924,000		
(株)里美苑	2,980,000		
(株)KHB	610,000		
マジカルホーム	40,000		
未払金			
学童保育運営費用	356,681		
未払法人税等	71,000		
未払費用			
職員給与	710,021		
預り金			
源泉所得税	35,647		
住民税	13,000		
流動負債合計		17,578,349	
2 固定負債			

同族関係借入金			
末松秀一郎	1, 200, 000		
固定負債合計		1, 200, 000	
負債合計			18, 778, 349
正味財産			-8, 867, 399